

夜の植物園

クイズラリー

答と解説



問1 答

② フォー・オクロック (4時)

夕方にさくことから英語で「フォー・オクロック」とよばれます。甘いかおりで夜行性のスズメガの仲間などをさそい、受粉してもらうことで種子をつけます。



写真提供：栗原妙子



オシロイバナの開花の様子

問2 答

③ 花の形

ヨルガオには長い花筒があります。ところが、ユウガオは花筒がほとんどありません。また、ヨルガオは一つの花に雄しべと雌しべがあります。いっぽう、ユウガオの花には雄しべをもつ雄花と雌しべをもつ雌花があります。



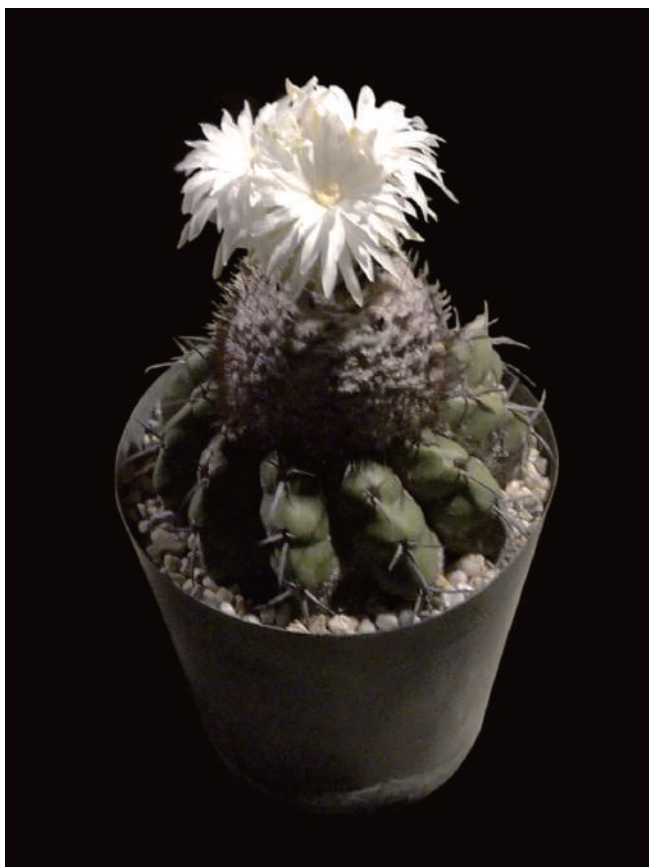
上) 長い花筒をもつヨルガオの花

下) 花筒がほとんどないユウガオの花

問3 答

② におりを出す

夜に活動する動物に花粉を運んでもらうために、暗い中でも目立つように花の色は白っぽく、におりを出します。花の色やかおりにさそわれて、おとずれたフルーツコウモリやスズメガの体に花粉がつき、他の花へ運ばれます。



夜にさくサボテンの仲間

問4 答

② 花びらは4枚ある

マツヨイグサの仲間の花は、花びらが4枚、雄しべは8本、雌しべの先は4つに分かれます。さいているマツヨイグサの仲間の花を観察してみましょう。



上) マツヨイグサの花 下) ツクミソウの花

問5 答

③ 温暖な地域の湿地

日本では温暖な気候の奄美大島より南に分布します。海岸の近くの湿地に生育しています。花はたれ下がるように夜間にさき、一夜で散ってしまいます。



サガリバナの開花のようす